

# は ま な す

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672  
年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

\*\*\*\*\*

2月聖句『 あなたがたは神に愛されている子どもです。』（エフェソ信徒への手紙5章1節）

【巻頭言】 子育て・社会 立ち戻るべき最後の地点に立っている

園長小山哲夫

10年前に野村滋氏の「幼児期に身につけておくべき3つの力」という文章を読みました。子ども達が未来へ夢と希望を描いて生きる為には、次の3つの「力」を幼児期に身につけなければならないと説明しています。

## 1) 生活力（身の自立）

(ア) 衣服の自立…着脱、衣服や持ち物の管理、状況に応じた服装ができる判断力など

(イ) 食の自立…食べることへの興味・関心を高める、味覚を育てる、食べるための道具を使いこなす技術の獲得など

(ウ) 排泄の自立…朝の排便習慣の獲得、健康管理への関心を高めるなど

## 2) 人や自然と交流できる力

## 3) 「問題は必ず解決できる」という思考力



10年たってこの3つを考えると、今まで以上に獲得するのが難しくなっているのを実感します。「子どもは放っておいても育つ」という時代は過ぎ去りました。野村滋氏は「子どもたちに備わっている素晴らしい力は『学ぶ力』だけであり、『自ら育つ力』を過大評価してはいけません。」「子どもは大人に声をかけられながら少しずつ人間らしく育っていき、この『学ぶ力』こそが、人間に育つための『偉大なる力』である。」と、警鐘を鳴らしていました。

「子どもが自ら成長・発達していく力を獲得する教育法」＝「モンテッソーリ教育」から乳幼児の成長を考えてみます。

生物学者でもあったモンテッソーリは、人間の子どもの成長には「敏感期」があることを発見しました。例えば6ヶ月～3歳頃は、場所・順序・やり方・所有物などにこだわり、いつもと同じ状態であることで安心して生活します。これは敏感期独特の行動といえます。次に「運動」と「感覚」の敏感期が来ます。力一杯動いたり、バランスをとって重い物を持って歩いたり、腕や指先を使うことに夢中になる時期です。そして、見る・聞く・触る・嗅ぐ・味わう等微妙な差異を感じ取る時期でもあります。こうした行動は将来に必要な筋肉や感性を磨く意味があります。このような時期の子どもは成長するための宿題をやっていくような時期です。この時、親がすべきことは、「敏感期特有の成長を妨げず、子どもがひとりですることができるようになっていく過程を愛と忍耐で見守ること」だそうです。

子どもが自立した態度と生きる術を身につけ、他者の良い面を理解し人間関係が豊かにできると人間として成長することができます。乳幼児期を豊かに過ごすことで、真の自身が深まり、同時に、他人を受け入れ、共に喜び、人を大切にする気持ちが育つのです。全ての子ども達の「学ぶ力」を信じて、スピードや効率だけでなく、人間らしくゆっくり休むことも大切にしなければなりません。



令和になり、昭和を振り返ると、いつの間にか生活様式はほとんど洋式化し、便利・安心・安全・効率などを追及してきた結果、家と家はプライバシーという密閉空間、防音・個室化され、電話も家電話から個々の携帯電話等が当たり前の時代になりました。クレヨンの「肌色」が「うすだいたい色」になった(多様化する人種に対応する為に変わりました)ことに気が付かなかったように、変化の波に飲み込まれてきています。そして、この社会の変化・進化?と反比例するように、心のケアが必要な福祉課題、認知症対策、高齢者福祉施設の需要増加・多様化が進み、求められる福祉の質・職員の専門性が大きな課題となっています。新型コロナウイルス感染予防の為に分断された社会の変貌を考えると、こうした福祉課題が顕著になった要因として、先に述べた社会変貌による孤立化に加えてコロナ禍による人間関係の変化があることを再認識しなければなりません。特に乳幼児にとって、人間として成長するために必要な人間関係が異常に希薄になっていることを自戒すべきだと思います。



世界の変化は止まらず、自動運転が実現する5G・6Gの世界がすぐそこに来ています。「授乳ロボット」「オムツ取り換えロボット」など冗談のような世界がきつとくるでしょう。その急激な変化を考えると、恐ろしいことですが、子育て・社会の在り方は、人間にとって失ってならない大切な物を取り戻せる最後の地点に来てしまったような気がします。一刻も早くコロナ禍が終わり、暖かい人間関係の復活を願います。

## 2月行事予定

1日(月) 豆まき遊び	11日(木) 休日
2日(火) 幼児運動教室(公民館)	12日(金) 新入園児体験保育
4日(木) 身体測定(年中・年長)	13日(土) 土曜休園
5日(金) 身体測定(満3歳・年少)	19日(金) 2月お誕生会(ウィンナーロールパン)
6日(土) 土曜休園	23日(火) 休日
8日(月) 避難訓練・通報訓練 雄武小学校1日入学	26日(金) 園児お別れパーティー 月末統計
	27日(土) 土曜休園

### <お知らせ>

#### 1、2月お誕生会について 2月19日(金) ウィンナーロールパン

教師が調理したウィンナーロールパンを食べます。おかずとデザートを持たせて下さい。アレルギー他で食べられない場合は、事前に担任に連絡してください。

#### 3、新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスにご注意下さい。

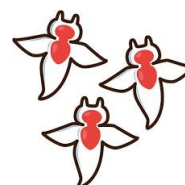
新型コロナウイルスの感染が広がっています。インフルエンザの罹患も増加しています。さらに、例年、同時期に胃腸炎・ノロウイルス等の流行も見られますので、園児の健康管理に十分ご注意ください。特に、園児の体調が良くない場合は、無理に登園させないようにご配慮下さい。

#### 4、満3歳児入園(つくし組)について

新年度も満3歳児(2021/4以降に3歳になる幼児)は、原則的に満3歳になった翌月から入園を受け付けます。満3歳児入園をご希望の方は、受入体制を整える為、できるだけ早めに幼稚園にご連絡下さい。よろしくお祈いします。

#### 5、クリオネ 大募集中!

昨年も、在園児の父母の方のご協力で、「クリオネ」を飼育・観察できました。オホーツクの自然の豊かさを伝える為にしたいと思ひます。今年も捕獲可能な方は是非お祈いします。



#### 6、園児のアレルギーについて

今月の豆まきは、ピーナッツではなく大豆を使ひます。ピーナッツアレルギーへの対応として、保護者と相談しながら、今年も大豆を使ひます。

また、消費者庁から窒息や誤嚥を防ぐため5歳以下の子どもに節分の豆やナッツ類を食べさせないように注意喚起がありましたので、今年も水煮の大豆にきなこをかけた教師手作りの節分豆を食べます。



乳児期のアレルギーは成長していくにつれて、症状が押さえられ、現れにくくなる時期がありますが、成長と共に症状が変わり喘息などになる場合もあります。幼稚園での飲食でアレルギー症状が出ないように配慮してはいますが、園児のアレルギー症状が出た場合は、早めに・正確に、担任にお知らせ下さい。

## 新年度職員募集中

幼稚園教諭 1名

保育所代替保育士 1名

はこぶねハウス補助員 1名

急募してはいます。詳細はお問合せ下さい。